

# やさしいまち

2020.

3

— 優しさ織りなす SAPPORO — No.236

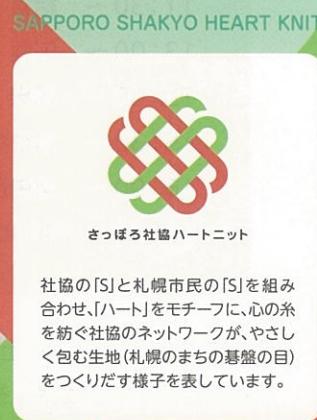
まもりんシティッター更新中!  
→P09

「育成する」  
地域の子育て～保育所の視点から～

特集

→P10

今号の社協のひと



発行・編集



社会福祉法人  
札幌市社会福祉協議会



## 地域の子育て～保育所の視点から～

札幌市私立保育園連盟 会長 菊地 秀一氏

### 札幌市内の保育の現状

札幌市内の保育所・認定こども園(2・3号)・地域型保育事業の463施設では31,400人余りの子どもたちが保育を受けています。今月には約5,300人が卒園式を迎えて各小学校へ入学となり、そして、4月から新入園児を迎えることとなります。

未来を担う子どもたちの日々の健やかな成長を促すためにも、園長・保育士・保育教諭などの全ての保育者は、目の前の子どもたちのために、保育に携わる喜び・やりがいをもって日々全力で取り組んでいます。

#### とある保育所の1日

- 7:00～ 順次登園、保護者からの連絡受け入れ、自由遊び
- 9:30～ 片付け
- 10:00～ 戸外、活動、制作、運動遊びなど
- 11:30～ 給食
- 13:00～ 午睡
- 15:00～ 起床
- 15:30～ おやつ
- 16:00～ 自由遊び、順次降園
- 18:00～19:00 延長保育

これを月曜日から土曜日まで毎日続け、その他にも毎月行事の誕生会や、社会見学、運動会、七夕・夏祭り、バス遠足、観劇鑑賞会、発表会、餅つき、クリスマス会、節分豆まき、ひな祭り、お別れ会、卒園式などの年間行事が行われています。



▲菊地会長

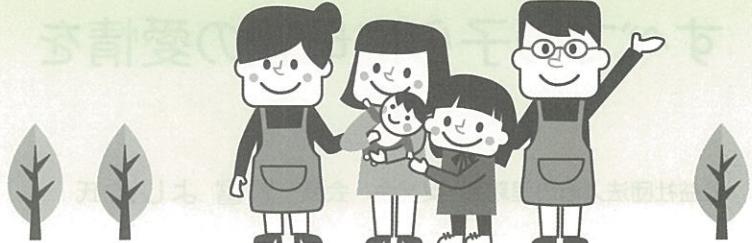
### 札幌市私立保育園連盟(私保連)のはじまり

昭和24年の「札幌地区保育研究会」発足に始まり、昭和34年に「札幌地区保育所連合会」となり、「札幌市民間保育所連合会」の結成を経て、昭和47年3月28日に「(社団法人)札幌市私立保育所連合会」として認可発足しました。同年発足と同時に全国私立保育園連盟に加入し、各都市私保連と直接連携を深めることになりました。

その後、平成24年4月1日に一般社団法人への移行を機に団体名を「(一般社団法人)札幌市私立保育園連盟」に変更しました。

### 私保連の役割

札幌市の発展・社会経済の状況とあいまって保育需要は高まり、民間認可保育所を中心としてその新設、園の定員増に伴う改築等により様々な保育ニーズに対応しています。



未来を担う子どもたちの最善の保育環境を整えていく努力をするとともに、日々健やかな成長を促し、安心して生活できる場として保育所が機能していかなければなりません。今、子どもたちの発達過程を踏まえた保育の内容・質の向上に対する取り組みが保育所に求められており、また、安心して子育てができる地域社会に向けて保育所が家庭の子育て支援を進めていくことも求められています。

それらの期待に応えるため、市内民間認可保育施設の組織として相互の連携・協調を図りながら、

- ①保育に関わる職員の資質向上と待遇改善事業
- ②保育事業に関する調査、研究、連絡及び調整事業
- ③保育事業の向上事業
- ④子育てに関する助言、技術支援及び技術指導事業

などの諸活動を行い、民間保育施設の運営の推進、保育の質的向上を図っています。



▲令和元年度の「札幌市私保連保育研究大会」の様子

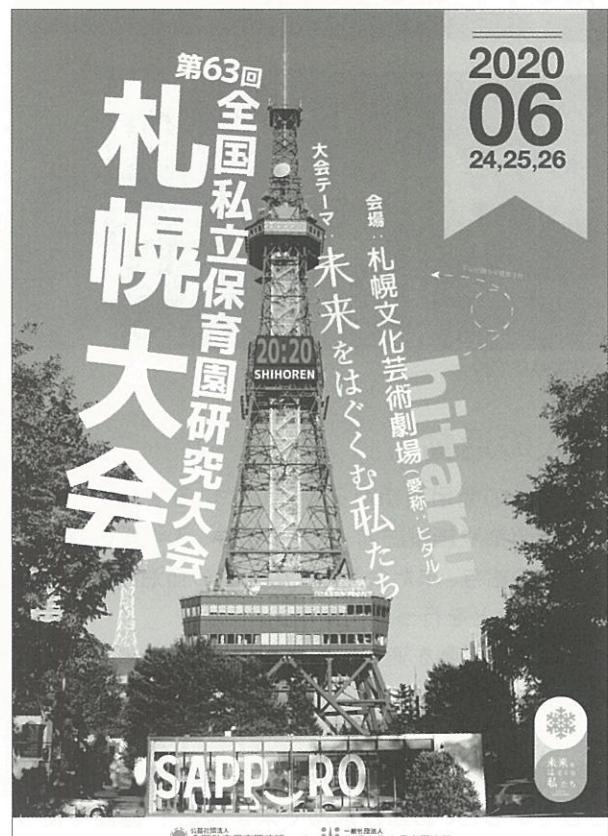
## 第63回全国私立保育園研究大会 札幌大会の開催

施設職員の資質向上のための研修事業として、令和元年度には、10月18日(全体会)・19日(分科会)の

日程で第43回札幌市私保連保育研究大会を、年間10回の私保連主催研修会を、年間7回の札幌市保育所職員研修会(受託事業)を、2分野で3回の保育士等キャリアアップ研修をそれぞれ企画・実施しました。令和2年度も同様に計画中ですが、特に6月24日(水)～26日(金)の日程で札幌文化芸術劇場 hitaru を主会場に第63回全国私立保育園研究大会を全国私立保育園連盟との共催で開催します。

大会テーマは「未来をはぐくむ私たち」として、全国から2,000人を超える保育者の皆さんをお迎えする予定です。

今後も、未来を担う子どもたちのためにも、必要な取組みを行ってまいります。



▲第63回全国私立保育園研究大会



## すべての子らに母親の愛情を

公益社団法人心の里親会・奨学会 会長 繁富 よしえ 氏

### 子どもたちの心の支えに

何らかの事情により家庭での養育が困難なため児童養護施設で生活する子どもたちの「心の支えになりたい。」心の里親会・奨学会はそうした想いをもった会員が集まり、「すべての子らに母親の愛情を」を理念に掲げて活動しています。

日本では、平成28年時点でおよそ27,000人を超える児童が児童福祉施設で生活しています。また、平成28年の児童福祉法の改正において、児童が適切な養育を受け、健やかに成長・発達や自立等を保障されるための原理が明確化され、家庭的な養育が求められるようになりました。



▲繁富会長(左)

### 法人の活動

当法人の発足当初から継続している子どもたちとの文通事業や施設訪問・交流のほか、入学祝の寄贈や奨学生の給与、また会員宅への児童の宿泊を通した実習・交流などを行っています。

これらの活動を通して出会った子どもたちは、忘れられない思い出や楽しいエピソードがたくさんあります。

例えば家庭実習受入れの当日、一緒に食後の洗い物をしていると、お皿が飛んで来ました！施設で使っていたプラスチックの食器の感覚で放ったようです。驚いたあと、みんなで大笑いしました。

またスーパーマーケットの買い物時、陳列してある品々を見ては“これは園でも食べているよ、これも

だ！”と会話が弾みました。そしてレジではとても緊張の様子。ところがお釣りをもらうという感覚がなく、品物を受け取ってそのまま帰ろうとしたことも。

施設で生活する子どもたちが少しでも家庭の温かさや母親の優しさを感じることで健全な育成につながり、いずれ巣立ち、社会生活を潤滑に過ごせるように、日々活動に取り組んでいます。

### 創立60周年を迎えて

当法人は昨年創立60周年という節目を迎えることができました。長く活動を続けてくることができた背景には、会員のあたたかい想いと児童養護施設の職員をはじめとして多くの関係者の皆さんからの支え、そして何よりも関わる子たちの笑顔が大きな力となりました。

私たちは、これまで一切の公的資金なしでやってきました。1959年に、創設メンバーでわずか2坪の自営のビール園を起きました。これが現在も継続している当法人唯一の収益事業です。現在は福祉協賛となり、札幌市の夏の風物詩となりました「大通ビアガーデン」です。



▲さっぽろ夏祭りのオープニングセレモニーにて

残念ながら、支援を求める子ども達が減る傾向は感じられません。大人になっても幼少期のトラウマから離れられない卒園生もいます。活動を通し、特に文通を通して、求めている子に“寄り添って母の愛情”を届けたく、これからも会員一同進んで参ります。





## みんなで大きくなろう！ ～「子育て拠点てんてん」の取組みから～

NPO法人子育て応援かざぐるま 代表理事 山田 智子 氏

### 「かざぐるま」の活動

女性の社会進出を支え、大人も子どもも心豊かな時間を過ごせるようにと、「託児ワーカーズかざぐるま」として1986年に設立され、以来30年以上にわたり、子育て家庭の応援を行ってきました。



山田智子氏▶

時代の流れに合わせて「かざぐるま」の活動も広がり、現在は中央区円山の森の入口にある「子育て拠点てんてん」を基点とした「てんてんひろば」(札幌市地域子育て支援拠点事業ひろば型)、預かり保育、訪問保育、子育て支援者向け研修の開催や、札幌大谷大学短期大学部子育て支援センター「んぐまーま」への運営協力など、地域社会や利用者のニーズをくみ取った活動を展開しています。

また、札幌市社会福祉協議会情報センター資料室で年に数回開催している「親子のための絵本のよみきかせ会」にも協力しています。



▲社協でのよみきかせは毎回大人気

### つながる場所

昨今、子どもや子育てを取り巻く状況はめまぐるしく変化しています。赤ちゃんとふれ合う機会が乏しく

子育ての知識がないまま親になる方や、アウェイ育児(自分が生まれ育ったまちから離れた場所での育児)、地域の中でつながりが持てずに孤立してしまう親子の増加など、現代社会の子育ての大変さを「かざぐるま」の活動を通して実感してきました。

また、長い冬の間、外出の機会が減ってしまうことや、全国からの転勤族が多いことによる孤立など、札幌という北の大都市ならではの問題もあります。

こうした大変さを抱える親子にとって、地域にいつでも利用できる身近な居場所があることはとても重要です。「子育て拠点てんてん」は月・木・土曜日に「てんてんひろば」、火・水・金曜日に2才児の森のようちえんを開催しています。「てんてんひろば」は、子どもにとってはともに育ちあう友達づくりの場所であるとともに、親にとっては必要な情報を手に入れることができ、親同士はもちろんのこと関係機関や地域とのつながりをつくることができる場所です。

支援者が一方的に支援するのではなく、子どもの成長を中心に据え、親もスタッフも地域もみんながお互いに支えあい、学びあい、育ちあうこと目標にしています。



▲てんてんの様子

### 今後に向けて

これまでの活動を通し、私自身もたくさんのこと学びながら続けてきました。地域の子育て支援をさらに広げていくために、今後も子育て支援に取り組む全道・全市の支援者同士のつながりを深め、お互いの質を高めていきたいです。また、スタッフとして一緒に活動に参加する仲間を増やし、次世代の担い手育成にも取り組んでいきたいです。

# あなたとSHAKYO

～社協を気軽に活用してください！～



## ●新年度「ボランティア活動保険」の更新・加入について

「ボランティア活動保険」とは、ボランティア活動中の事故により、ボランティア自身がケガをしたり、他人に損害を与えたことにより賠償問題が生じた場合に補償する保険です。現在ボランティア活動保険に加入されている方は、令和2年3月31日(火)で保険期間が終了します。4月1日(水)以降もボランティア活動を継続される場合は、お忘れのないよう更新手続きをお願いします。

新年度への更新手続きは令和2年3月10日(火)より開

始します。札幌市社会福祉協議会または各区社会福祉協議会窓口にて、更新の手続きをお願いします。介護サポーターとして登録をされている方は、札幌市社会福祉協議会にて更新手続きを行います。この他、所属団体が一括して更新手続きをされる場合もありますので、団体に所属されている方は、更新方法をお確かめの上、手続きをお願いします。

この記事への  
お問い合わせは  
ボランティア  
活動センターへ

## ●アトリウムイベント

社会福祉総合センター1階アトリウムでは、ちょっとためになる講座や雑貨・お菓子の販売など様々な催しを予定しています。すべてお申込みは不要です。直接会場へお越しください。

### 「やさしさっぽろ手話講座」

あいさつや季節の表現など、楽しみながら簡単な手話を学びます。

【日 時】 毎月第2・4火曜日11時30分～(30分程度)

### 「やさしさっぽろ健康講座」

訪問医療マッサージの専門家が、気になるところを自分で癒す簡単な運動やマッサージをレクチャーします(4月～)。

【日 時】 毎月第2木曜日11時30分～12時00分

### 「てづくりマーケット」

障がい者の作業所などによる雑貨やお菓子の販売を行います。

【日 時】

毎週火・水・金曜日(祝日を除く)

11時00分～14時00分

この記事への  
お問い合わせは  
総務課へ

## ●地域のサロン活動を応援します

札幌市社協では、身近な地域の集いの場である「ふれあい・いきいきサロン」の活動を応援しています。

- ・サロンの意義や活動内容、開設に向けた準備など相談に応じます
- ・実践者同士の交流会やセミナーの開催についてご案内します
- ・魅力あるサロンづくりと一緒に考えます
- ・助成制度により、運営費の一部を助成します

サロンには、仲間づくりや閉じこもり予防、見守りとしての効果もあります。市民による市民のための「居場所」づくりとして、サロンをはじめてみませんか。

※令和2年4月1日(水)から助成金額が変わります。

### ●改正内容

#### 【助成金額】

(現行) 1回あたり1,500円 → (改正後) 1回あたり1,000円

#### 【対象】

令和2年4月以降に助成開始する新規登録サロン。

※現在助成中のサロンおよび令和2年3月までに登録し、助成開始したサロンは助成期間満了まで現行制度(1回あたり1,500円)を適用します。



この記事への  
お問い合わせは  
地域福祉係へ



## ●令和2年度 年間研修カリキュラム

ボランティア活動センターでは、多様化する福祉ニーズと高まるボランティア活動への期待に応えるため、年間をとおして様々なボランティア研修やセミナーを開催しています。

このたび、令和2年度の年間カリキュラムがまとまりました。「地域共生社会」の実現に向け、現在の福祉を取り巻く様々な課題を研修テーマに取り上げた啓発研修に加え、多様な分野のボランティア活動者の養成を目的に「福祉啓発」「ボランティア」「地域活動者」「各種登録活動者」「介



▲「はじめてのボランティア講座」～これから活動を始める方におススメです！

この記事への  
お問い合わせは  
ボランティア  
活動センターへ

護力向上」「福祉事業従事者」の6体系に分けて開催します。

また、世代や分野を超えて多くの方がボランティア活動による地域づくりに参画できるよう、地域での支え合い活動に資する福祉人材の育成や、地域の福祉拠点である社会福祉施設が地域やボランティアと協働して事業を展開できるよう福祉事業従事者向けの研修も充実していきます。

「令和2年度研修予定一覧」を用意していますのでご覧いただかずか、ボランティア活動センターまでお問い合わせください。多様な分野の研修とそれを担う講師陣が、あなたのボランティア活動を応援します。



▲「ふれあい・いきいきサロン研修(かんたんレク編)」～サロンでできるかんたんレクを学びます！

## ●賛助会員交流会を開催

2月14日(金)に、「札幌市社会福祉協議会 賛助会員交流会」を開催しました。初めての取組みとなったこの会は、札幌市社協の賛助会員(団体会員)を対象に、会員同



▲交流会の様子

この記事への  
お問い合わせは  
総務課へ

士の交流を深めること、市社協の取組みを知ってもらうことを目的に開かれ、加盟している87団体のうち38団体・58人が参加しました。福祉関係の団体だけではなく、幅広い分野の企業などが集まり、参加者による1分間スピーチや、会食を通じて大いに盛りあがりました。

札幌市社協では、本会の活動に賛同し賛助会員になって協力していただける方を募集しています。一緒に札幌の地域福祉を進めませんか？

## ●わたしの生き方セミナー いつまでも自分らしく～終活2020～

人生で欠かすことのできない「衣・食・住・財」「医・職・充・才」をテーマに、様々な分野の講師を迎える講座を行います。思い通りに「終活」してみませんか？

お申込みは不要です。直接会場へお越しください。



この記事への  
お問い合わせは  
総務課へ

【日 時】毎月第4水曜日10時00分～11時30分  
(質疑応答30分程度)

【場 所】社会福祉総合センター1階アトリウム

【費 用】無料

【内 容】3月25日：

「シニアの生きがいづくり～趣味やボランティアで広がる世界～」  
講師／認定NPO法人シーズネット 理事長 奥田 龍人氏  
4月22日：

「人生100年時代～終活の知識で延ばそう心の健康寿命～」  
講師／北海道新聞くらし報道部 編集委員 福田 淳一氏



福祉の現場から

## 今月のトピックス

この記事への  
お問い合わせは  
札幌市  
保養センター駒岡へ

### 心をつなぐやさしい宿「保養センター駒岡」

札幌市保養センター駒岡は、ケアマネージャーなどの介護資格者が介助や介護相談などにも対応する、全館バリアフリーの施設です。遠い温泉地まで出かけるのは大変という高齢者や障がい者も安心・快適にお過ごしいただけます。

また、各種イベントや講座、多彩なレストランメニューなど、日帰りでも楽しめる内容が満載の、宿泊だけではない「こまおか」の魅力を紹介します。

#### ■イベント情報

秋まつりや冬まつりのほか、「こまおかの自然を知ろう」「星空観察会」といった自然体験イベントなどの季節に合わせたさまざまな催しや各種講座を開催しています。また、囲碁大会やマージャン大会なども実施しています。

さらに、5月から10月は地元農家の新鮮な野菜や果物を販売する「もりの仲間のこまおか朝市」がオープンするなど、地域の方が集い、交流する場にもなっています。



▲朝市の様子

#### ■こだわりのレストラン

レストランでは、地域の方と一緒に開発するオリジナルメニューなど、工夫をこらしたこだわりのメニューを提供しています。

全てのメニューにはカロリー表示がしてあり、安心してお食事を楽しんでいただけるほか、キザミ食やミキサー食、アレルギー食などへの対応も可能です。



▲メニューには写真とカロリーを表示

#### ■やさしい客室

介護用ベッドや手すりのついた浴室などを備えたバリアフリールームがあります。



▲バリアフリールーム

#### ■宿泊プラン

介護付きプラン、旬の食材を使った季節膳コース、老人クラブ・地区社協向けプランなど、多様な宿泊プランがあります。

##### <プラン一例>

##### ●季節膳コース



##### 料金(1泊2食)

60才以上・障がい者・ひとり親家庭の方など	7,000円
中学生以上60才未満	7,600円
小学生	6,900円

※こちらの料金は3月31日(火)までの金額です。

#### ■料金改定のお知らせ

令和2年4月1日(水)より利用料金を改定させていただきました。何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。なお、新料金につきましてはホームページをご覧いただくか、センターまでお問い合わせください。



# SHAKYO 掲示板

## ほっ・とプラザ協力会員の募集

日常生活に支障がある、高齢者や障がい者、病弱な方、産前産後各8週以内の方への家事の手助けや外出時の付き添い、除雪などを行う「有償のボランティア事業」を行っています。会員登録制で、午前の登録説明会、午後の活動前研修を受講することで、経験のない方でも有償ボランティア活動に参加することができます。

【日 時】 4月14日(火)、5月13日(水)  
いずれも10時00分～15時30分  
【場 所】 社会福祉総合センター3階 第3会議室  
【対 象】 有償ボランティアに関心のある方  
【費 用】 入会金 1,200円

【お申込み・お問い合わせ】  
ほっ・とプラザ

## さっぽろ子育てサポートセンター 提供会員募集

育児の援助を受けたい人と行いたい人が会員になり、育児を手助けする「有償のボランティア事業」を行っています。子どもの見守りや保育園の送迎など、子育て中の方が、ちょっとした手助けが欲しい時のサポートです。登録後、11時間の講習があるので、安心して活動に入ることができます。

△会員登録説明会

【日 時】 4月23日(木) 10時00分～11時30分  
【場 所】 社会福祉総合センター4階 視聴覚兼会議室  
【対 象】 札幌市在住、20歳以上の方  
【お申込み開始日】 4月10日(金)

【お申込み・お問い合わせ】  
さっぽろ子育てサポートセンター



## 〈情報センター資料室発！ 福祉関係者におすすめの一冊〉

### 「マンガでわかる介護職のためのアンガーマネジメント」

安藤 俊介・著 誠文堂新光社 定価／本体 1,800円(税別)

怒りの感情と上手に向き合うための心理トレーニングを介護現場に取り入れて、ストレスの少ない働きやすい職場づくりを提案する本。自身の怒りの分析、他者からの怒りへの対応など、個人で行う実践法を紹介し、チームや組織での取組みについても解説します。

情報センター資料室で貸出している本やDVDの蔵書検索は、こちらからご覧になれます。  
本の貸出を希望される方は情報センター資料室にお越しください。  
URL : <http://www.lib-finder.net/sapporo-shakyo/servlet/Index>

## 福祉用具展示ホール 「知って良かった！」セミナー

福祉用具、健康や介護に関するお役立ちセミナーを開催しています。

【日 時】 毎月第2土曜日 10時00分～11時30分  
(8月・11月は除く)  
【会 場】 社会福祉総合センター4階 福祉用具展示ホール  
【内 容】 4月11日：「座圧」を測ってみよう  
～座っていても起る床ずれ～  
5月9日：ポールウォーキング講習会

【お申込み・お問い合わせ】  
総務課

## まもりんツイッター更新中

マスコットキャラクターのまもりんが、社協に関する情報を日々発信しています。

アカウント : mamorin93

【お問い合わせ】  
総務課



## まもりんのラインスタンプ

スタンプの売り上げは、札幌市社協が進める地域福祉事業に活用します。LINE STORE・スタンプショップで「札幌市社協」と検索してください。

<40種類セット>  
50 LINEコインもしくは120円

【お問い合わせ】  
総務課



今月の  
社協のひと

# ワークライフバランスを実現しながら 人間的に成長できると思います

## 働き始めたきっかけ

児童養護施設・保育所と、一貫して児童福祉の分野で働いてきました。子育てを経て仕事復帰を考えていた時に今の求人を目にして、勤務日数などの条件にも惹かれて決めました。

## 仕事の内容や魅力を教えてください

「さっぽろ子育てサポートセンター」は、保育園への送り迎えや日常的な預かりなどの子育ての支援を受けたい人(依頼会員)と援助したい人(提供会員)による会員組織をつくり、地域や会員相互で子育て家庭を支援するしくみです。私は、会員登録説明会の運営や会員間の橋渡し(マッチング)、安全で円滑な活動のための助言などを行っています。

マッチングでは、依頼会員と提供会員の住む地域や活動可能な時間帯といった現実的な条件をすりあわせ、双方にとってより良い活動となるように気を配ります。大切なお子さんを預かることなので、無事に活動を終了することが最優先。納得のいくマッチングができて、「ありがとう」と言ってもらえた時には達成感があります。

## 仕事を通じて感じること

会員の皆さんのがいつも懐深く、温かく活動にあたっている姿を見ていると、「地域の力」を感じます。会員の皆さんからは学ぶことばかりで、私も人間的に成長できていると実感します。

## これから就職を考えている方へのメッセージ

子どもの体調が優れない時も、周囲の理解があって安心して休みを取ることができます。ワークライフバランスを実現できる職場だと思います。また、社協は「福祉」と一言で言っても様々な部署に様々な職種の人人がいるので、視野を広げることができます。

## Profile

プロフィール

まつぐ ゆみこ  
**眞継 裕美子**

ボランティア振興課  
さっぽろ子育てサポートセンター

入社日:  
平成23年1月

趣味:  
音楽鑑賞  
座右の銘:  
面白きことは良きことなり



また、働き始めたころは電話対応やマッチングの難しさを感じたこともありますが、先輩たちが丁寧に教えてくれたので、ここまで続けることができました。先輩たちが築き上げてきたものを、今度は私が次の世代に伝えていけるようになりたいです。

## <ある日の流れ>

- 8:45 始業
- 10:00 会員登録説明会の運営
- 12:15 昼休み
- 13:00 統計入力作業
- 15:00 活動報告書の確認など
- 17:15 終業



# 札幌市社協応援企業のみなさん

～賛助会員企業として札幌市社協の活動を応援しています～

## トーアレガートパレス

### サービス付き高齢者向け住宅

- 平成26年3月オープン、29年10月増築(12階建・全116戸)
- 24時間職員常駐の安心・安全・快適な住まい
- 地下鉄南北線「北34条駅」5番出口から徒歩1分(交通至便)
- 月額利用料金 介護居室(1R:Aタイプ)188,500円  
(食費込み) 一般居室(1Rタイプ)138,500円~  
◆ (1LDKタイプ)237,000円~

#### 入居相談・昼食付見学会 随時開催中

\*昼食ご希望の場合は事前にお申し込み願います。

場所 トーアレガートパレス  
(北区北31条西4丁目3番18号)  
※南北線「北34条駅」5番出口後方1分

申込先 ☎0120-163-063



資料請求・お問い合わせ先：(株)トーアいこいの社 入居相談室(札幌市北区北31条西4丁目3番18号) ☎0120-163-063



●各種プランご予約承り中

インターネット予約によるお得な宿泊プランをご用意しております。

ホテルノースティ

◆宿泊 ◆宴会 ◆会議 ◆法要

ホテルノースシティ

〒064-8645 札幌市中央区南9条西1丁目  
TEL(011)512-9748 http://www.northcity.or.jp

地下鉄南北線中島公園駅より徒歩2分  
地下鉄東豊線豊水すずきの駅より徒歩5分  
JRさっぽろ駅南口よりタクシー10分

SEEDS  
NETWORK

仲間づくり  
居場所づくり  
役割づくり

### 認定NPO法人シーズネット

札幌市北区北10条西4丁目1番

SCビル2F

TEL.(011)717-6001

FAX.(011)717-6002



### 元気なシニアを応援！！



健康長寿のためのフレイル(虚弱)予防啓発セミナーをはじめ、人生二幕目をイキイキと過ごすためにアドバイザーの得意分野で地域活動や講師・相談業務・サークル活動等を行っています。人生100歳時代、自立する姿を次世代に見せて行きましょう！

アドバイザー養成講座：令和2年3月20日～22日

一般財団法人 健康・生きがい開発財団 認定

一般社団法人 健康生きがいづくりアドバイザー北海道協議会  
○養成講座・資格認定講座 ○賛助会員・法人会員制度有り  
〒064-0801 札幌市中央区南1条西28丁目1番6号 祐興ビル302号  
電話/FAX:011-211-4416

E-mail:jimu@kensei-hok.com URL:http://www.kensei-hok.com

一般社団法人 <https://www.ansuma-sapporo.com>

あんしん住まいサッポロ

〒060-0001 札幌市中央区北1条西2丁目9 オーク札幌ビル1階

民間の高齢者向け住宅の情報提供と住み替え相談や今の住まいに関するさまざまな相談をお受けいたします。

ご相談無料

高齢で住み替えを考えている方へ

011-210-6224

(窓口開設時間)  
月～金 10:00～16:00 (祝無日休み)

民間の高齢者向け住宅に詳しい  
相談員があなたに相談員があなたに

在宅のことなら

これからも自宅で住み続けたい方へ

011-222-9800

(窓口開設時間)  
月・水・金 13:00～18:00 (祝無日休み)

建築士やケアの専門家など、  
ご相談内容に応じた各専門家相談員がお応えします。

社会福祉法人さくら協働福祉会 障害者支援施設

ていね・さくら館

### 《主な活動内容》

店舗販売・パン菓子製造・調理作業

利用者さん  
募集中！

フェイスブック  
ご覧ください！



ていね★さくら館  
since 2002

### 《活動時間》

8時30分～15時30分 (月～金)

日・祝日休み・月2回土曜休み

〒006-0813 札幌市手稲区前田3条7丁目4-24  
TEL/011-686-8011 FAX/011-686-8012

Since 1982

Open 11:30～22:00 (L.O. 21:30)

Closed 月・火曜 (祝祭日は除く)

インドカレー ミルチ

MIRCH

札幌市中央区南5条西20丁目1-16

011-551-6761

デリバリー 011-522-0822

QR code

水創ミルチカレー 36年、わないので



## ご寄付ありがとうございました

- 2019年 12月 5日 札幌「999人の第九」の会様  
 12月 6日 日立物流ソフトウェア株式会社 日立物流「まごころ基金」様  
 12月 18日 一般財団法人北海道信用金庫ひまわり財団様  
 12月 19日 宗教法人真如苑 北海道本部様  
 12月 23日 株式会社夢グループ様
- 2020年 1月 10日 スーパー中古車市実行委員会様  
 1月 10日 BJK株式会社様  
 1月 15日 フラワーショップ花れん様



北海道信用金庫ひまわり財団様

宗教法人真如苑 北海道本部様

## 内部広報 「今日のイイネ」より

### ●「今日のイイネ」とは…

職員が「これは良い!」と感じた、6つのアクションを実践する活動や行動を取り上げて紹介・共有するしくみです。

家庭科の授業で、「札幌市の育児環境」としてサポートセンターについて調べたという市内の中学3年生3名が、さっぽろ子育てサポートセンターに来てくれました。発表では、サポートセンターの提供会員が不足していることや認知度を上げるために方策について、一生懸命考えてくれた内容を説明してくれました。

<投稿者>  
ほっ・とプラザ 所長  
佐々木



育成する

総合センター周辺(長生園側)にて「ゆき灯りのまち」行事を実施しました。今年は暖冬の影響をモロに受け、また、雪不足もあり、会場の整備すらままならないような状態でしたが、創意工夫をして何とか実施できました。当日は風もなく非常に好条件で、アイスキャンドルの代替のスノーキャンドルも非常に良い雰囲気を醸し出しており、通行人の方たちも、「キレイ!」と多くの方が写真を撮っていました。

<投稿者>  
長生園 副園長  
伊藤



つなげる

専門職であるヘルパーに介護技術は欠かせません。毎年、理学療法士を講師に招きスキルアップを図っています。今回は利用者にもヘルパーにも安心安全安楽な「移乗のしかた」を学びました。利用者の命を預かっているので、みんな真剣です!!

<投稿者>  
手稻ヘルパー  
センター

組織を  
強くする

訪問介護事業では、活動実績記録のICT化を実現するため、3月からスマートフォンを活用した新たなアプリケーションシステムを導入します。操作研修には全ヘルパーセンター職員が参加しました。今後もヘルパーセンターの大きな「チャレンジ」成功に向けて、職員一丸となり準備を進めています。

<投稿者>  
介護事業課

チャレンジ  
する

## お問い合わせ先 一覧

電子書籍ポータルサイト「hokkaido ebooks」でもご覧になります。

<https://www.hokkaido-ebooks.jp/>

社会福祉法人 札幌市社会福祉協議会 ☎ 060-0042 札幌市中央区大通西19丁目1-1 札幌市社会福祉総合センター 3階  
 <代表> 電話 614-3345 FAX. 614-1109

### 総務部

総務課・展示ホール	614-3345
職員課	623-0010
経営財務課	614-3343
情報センター資料室	614-2001
社会福祉総合センター	614-2948
地域福祉部	
地域福祉係	614-3344
生活福祉係	614-0169
札幌市共同募金委員会	614-3532
ボランティア活動センター	623-4000
ほっ・とプラザ	623-4010
さっぽろ子育てサポートセンター	623-2415
高齢者・障がい者生活あんしん支援センター	
(権利擁護係・相談係)	632-7355

### 介護事業部

介護事業課	623-0001
施設福祉部	
施設福祉係	614-1002
養護老人ホーム長生園	614-1171
札幌市保養センター駒岡	583-8553
地域包括部	
地域包括課	623-4021
調査課	623-4022

中央区社会福祉協議会

281-6113

北区社会福祉協議会

757-2482

東区社会福祉協議会

741-6440

白石区社会福祉協議会

861-3700

厚別区社会福祉協議会

895-2483

豊平区社会福祉協議会

815-2940

清田区社会福祉協議会

889-2491

南区社会福祉協議会

582-2415

西区社会福祉協議会

641-6996

手稲区社会福祉協議会

681-2644



ホームページでもご覧になります。  
<http://www.sapporo-shakyo.or.jp/>